

安全上の注意

取り付けの前に、この安全上の注意をよくお読みの上、正しく取り付けをおこなってください。ここに示した注意事項は、製品を安全に正しく取り付けて、あなたや他の人々の危害や損害を未然に防止するためのものです。また注意事項は、危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った取り扱いをすることを想定される内容を「警告」・「注意」の2つに区別しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

- 警告: 人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容。
注意: 人が傷害を負う可能性および物的損害のみの発生が想定される内容。

お守りいただく内容の種類を次の絵表示で区分し、説明しています。記号は行為を禁止する内容を告げるものと、図の中や近所に具体的な禁止内容(左図の場合は分解禁止)が描かれています。記号は行為を強制したり指示する内容を告げるものです。図の中に具体的な指示内容(左図の場合は電源プラグをコンセントから抜いてください)が描かれています。



警告: 修理技術者以外の人、絶対に分解したり修理・改造をしないこと。
注意: 排気工事をされる場合は建築基準法(同時行方)および消防法などの関連法規に従って法的有資格者が工事をおこなうこと。
注意: 配線工事は電気設備技術基準や内線規程に従って法的有資格者が工事をおこなうこと。
注意: アースを確実に取り付けること。
注意: レンジフードの壁への埋め込みはしないこと。
注意: 本体とダクトは、可燃物との間を10cm以上離すこと。

警告: メタルラス張り、ワイヤラス張り、または金属板張りの木造の造営物に金属製ダクトが貫通する場合、金属製ダクトとメタルラス、ワイヤラス、金属板とが電気的に接触しないよう取り付けすること。
注意: レンジフードの取り付けは、薄板の金属部(壁内スチロールなど)と接触しないよう取り付けすること。
注意: 交流100V以外では使用しないこと。
注意: 自然排気型のストープを使用するときは、空気の取入口(給気口)により十分給気される配慮をすること。

注意: 取り扱いの際は必ず厚手の手袋をすること。
注意: ファンや部品の取り付けは確実にすること。
注意: レンジフードの取り付けは、十分強度のあるところを選んで確実にすること。
注意: 浴室など湿気の多い場所では絶対に使わないこと。
注意: 運転中は指や物を絶対に入れないこと。
注意: 周囲温度が40度以上になるところには取り付けないこと。

取り付け上のお願い
下記は「建設工事」に区分され、関連する法令、規定に従って法的有資格者がおこなう必要があります。
・大工工事【設置のための下地工事等】
・配線工事【コンセントの設置、コンセント・コネクタ利用以外の配線接続等】
・電気工事【ダクト配管およびレンジフードからのダクト接続等】
流通業者(販売店)を通して組立・設置する場合は、「建設工事」とそれ以外の「組立・設置」を区別しておこなってください。

取り付け前の調査と準備
注意: レンジフードの取り付けは、十分強度のあるところを選んで確実にすること。
注意: 取付部の強度確認。製品質量 34.0 kg。
注意: 別売部品の準備。排気工事に応じた別売部品の準備が事前に必要です。

各部のなまえ
ダクトカバー、フード、操作スイッチ、センターカバー、アークスリットフィルタ(グラスフィルター)、整流板、ファン、本体。

製品寸法図
(単位: mm)
標準取付例(右壁付けの場合)
だるま穴(本体取付金具取付穴)詳細
右壁付けの場合

付属品
取付ねじ(5.1x45)6本
トラスねじ(M5x12)2本
フード引掛金具(1個)
ワイヤークランプ(1個)
取付ねじ(M4x10)8本
化粧ねじ(M4x8)4本
ソフトテープ(2本)
吊り金具(2個)
給気幕板(1個)
ダクトカバー吊り金具(1個)
同時給排ユニット(1個)
排気口【電動シャッター-K(1個)】
給気口【電動シャッター-K(1個)】

1. 給排気方向の決定
警告: メタルラス張り、ワイヤラス張り、または金属板張りの木造の造営物に金属製ダクトが貫通する場合、金属製ダクトとメタルラス、ワイヤラス、金属板とが電気的に接触しないよう取り付けすること。
注意: 排気工事をされる場合は建築基準法(同時行方)および消防法などの関連法規に従って法的有資格者が工事をおこなうこと。
注意: 本体とダクトは、可燃物との間を10cm以上離すこと。

2. 本体の取り付け
注意: レンジフードの取り付けは、十分強度のあるところを選んで確実にすること。
注意: ファンや部品の取り付けは確実にすること。
注意: 取り付けの際は必ず厚手の手袋をすること。
注意: 取付部品の確認。梱包箱から吊り金具、同時給排ユニット、ねじなどの付属品を取り出して確認します。

3. ダクトと排気用品の接続
注意: ドリリングタッピングねじなど排気口を固定する場合は、シャッターにねじが当たらないように注意を参照してドリリングタッピングねじを使用してください。
注意: 排気口設置面の漏風確認のお願い。排気口とダクトを接続する際に、無理にダクトにレンジフードの排気口を接続しようとすると、排気口と排気口の設置面(フード天面)が変形し、漏風が発生してしまう場合があります。

4. ダクトカバー、給気幕板の取り付け
注意: ダクトカバーの取り付けは、ダクトカバーの裏面に付いているネジをゆるめ、必要の高さを調整し、ねじをゆるめ、内面側の長さを調整して固定します。
注意: 本体上面内側の左右にある取付金具を固定している蝶ねじをゆるめ、取付金具の蝶ねじを締めます。
注意: 6. 電気配線
警告: 修理技術者以外の人、絶対に分解したり修理・改造をしないこと。
注意: 配線工事は電気設備技術基準や内線規程に従って法的有資格者が工事をおこなうこと。

5. フードの取り付け
注意: フードの取り付けは、本体の裏面に付いているネジをゆるめ、必要の高さを調整し、ねじをゆるめ、内面側の長さを調整して固定します。
注意: 本体上面内側の左右にある取付金具を固定している蝶ねじをゆるめ、取付金具の蝶ねじを締めます。
注意: 7. 試運転
注意: 運転中は指や物を絶対に入れないこと。
注意: 電源プラグをコンセントから抜いてください。

8. お客様への説明
取付説明書によって機器の取り扱いを説明してください。取付説明書と共に、この取付説明書を必ずお客様へお渡しください。
[製造元] 富士工業株式会社
本社・営業部 〒252-0206 相模原市中央区酒野辺2丁目1-9
TEL 042(768)3754 (営業部)

9. 取付部品の確認
取付部品の確認。梱包箱から吊り金具、同時給排ユニット、ねじなどの付属品を取り出して確認します。
注意: 吊り金具を取り付けます。本体天板に2本ずつあらかじめ取り付けられているねじ4本を使用し、付属品の吊り金具2本を天板に取り付けます。

10. 取付部品の確認
注意: ねじを締め付ける際には、インバクトドライバー等は使用しないでください。ねじ部が損傷するおそれがあります。
注意: 同時給排ユニットにコネクタを取り付けます。本体から出ている2Pコネクタは排気側のソケットに、3Pコネクタは給気側のソケットに接続します。